


事業の概要

本事業は個別最適化教育を導入し、保健医療学部における教育の質的向上を目指す事業の展開を目的とする。本事業は以下の5つの項目から構成される。

事業の計画内容

令和5年度

令和8年度

基礎的学習能力の獲得	①	入学当初に実施する基礎的学習スキル教育 	<ul style="list-style-type: none"> ノートテイキング、アカデミックライティングに加え、予習・復習・自己学習の方法、ICTスキル教育、大学での学びなどについて講義 	1年次
学修状況の確認とそれに 応じた個別指導	②	eポートフォリオの構築 	<ul style="list-style-type: none"> システムを使用して、学修の記録を電子化 	1年次
	③	定期的な学修到達度チェック 	<ul style="list-style-type: none"> システムを使用して、定期試験とは別に定期的に授業の進捗に合わせた確認テストやレポートを提示 	2年次
	④	個々の学生に合ったフィードバック 	<ul style="list-style-type: none"> 学習到達度チェックで得られた結果から、個々の学生に合わせたフィードバック 	4年次
臨床実習での情報共有	⑤	大学教員・学生・臨床実習指導者の三者間で個別最適化教育 	<ul style="list-style-type: none"> システムを使用して三者間での情報共有 eポートフォリオや学習到達度チェックなどで得られた情報から、個別最適化された臨床実習を展開 	3年次
4年次				

達成目標・期待される効果

4年間の事業期間において、留年率・退学率の減少、国家試験合格率・GPAの増加を達成目標とする。さらに長期的には入学志願者数の増加が期待される。